

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立茨田小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	鶴見区
学 校 名	大阪市立茨田小学校
学 校 長 名	左川 佳子

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立茨田小学校では、第6学年 44名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立茨田小学校の結果概要

令和8年度全国学力調査において、平均正答率は国語科と算数科ともに大阪市及び全国平均を下回っており、大阪市平均と比較して国語科は5ポイント、算数科は6ポイント低かった。特に両教科とも無解答率が多く、粘り強く問題に取り組むことに課題がみられる。国語の「情報の扱い方」で全国を上回る成果が出た一方、国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」「書くこと」、算数の「図形」や「変化と関係」の正答率が低く、基礎知識の定着と思考力・記述力の育成が必要である。児童質問紙では、「将来の夢や目標を持っていますか」において「当てはまる」と答えた児童の割合が、全国平均に比べ5ポイント上回っている。ゲストティーチャーを招聘しての特別授業などの成果が出ていると考えられる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

（成果）「(2) 情報の扱い方に関する事項」において、大阪市平均や全国平均を大きく上回る良好な結果となった。ICT機器を計画的に学習に取り入れ、必要な情報を整理したり、条件に合わせて捉え直したりする学習が成果につながっている。

（課題）「B 書くこと」において、は40.9%と全体的に正答率が低く、自分の考えを文章で表現する記述力に課題が見られる。

【算数】

（成果）「A数と計算」「C測定」において、正答率が、他の領域に比べて高い数値を示している。本校独自の取組『ぐんぐんタイム』によって、計算の練習を繰り返すことで、確実に基礎・基本定着が図られている。

（課題）「B図形」において、平均正答率が大阪市平均と比べて、大きく差が開いている。空間認識能力や形・量感の理解が十分でない。

質問調査より

（成果）「将来の夢や目標を持っていますか。」「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。」において、本校は大阪市、全国ともに上回る結果となっている。専門家による「夢プレゼン」授業等や児童会を中心とした「ほめほめ愛週間」などの取組が成果につながった。

（課題）「休日、1日あたりの勉強時間」が、大阪市や全国よりやや下回っているが、「1日当たりのスマートフォン等の使用時間が、大阪市や全国より大きく上回っている」ことにも関連している。

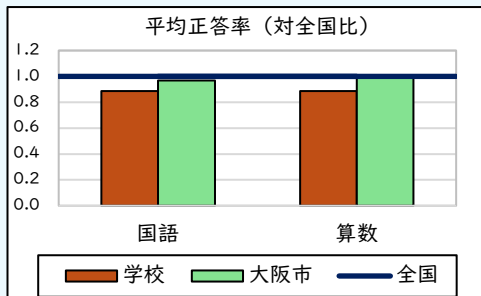
今後の取組（アクションプラン）

ドリル型ICT教材（navima等）を活用し、AIが児童の習熟度に応じた問題を自動提示。ヒント動画等を見ることで、自力で問題に取り組む経験を積むことで達成感を味わわせ、間違える不安感をなくし、無回答率の削減につなげる。文章を書く前に、ウェビングマップやクラゲチャートなどのデジタル思考ツールを使用し、自分の思考を整理する学習を通して、思考力と記述力を向上させる。一人一台端末を活用し、図形を拡大・縮小したり、回転させたりする操作を行ったり、立体図形のアニメーションを端末で何度も再生・操作させ、空間認知能力を個々のペースで高める。友だちとの協働学習を通して、思いやる心を育みながら、誰一人取り残さない学びの実現を図っていく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

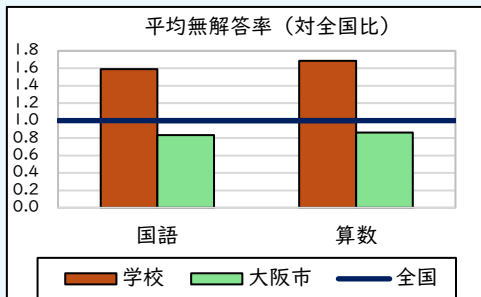
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	54	50
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



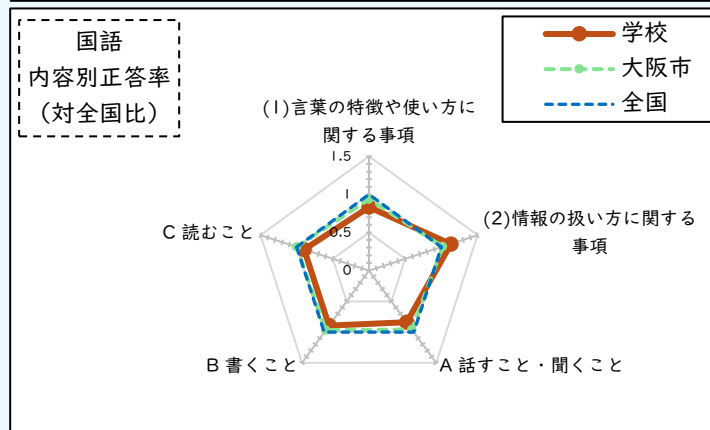
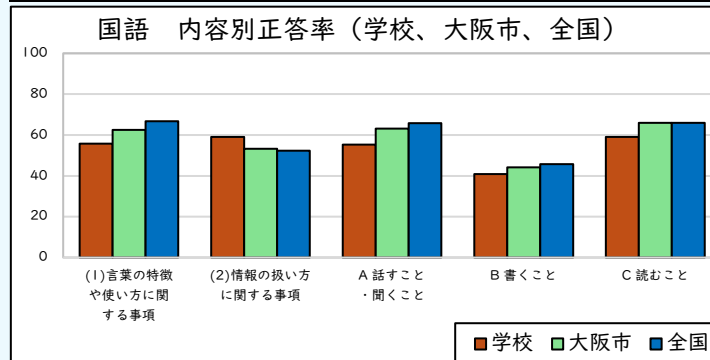
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	5.4	5.4
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



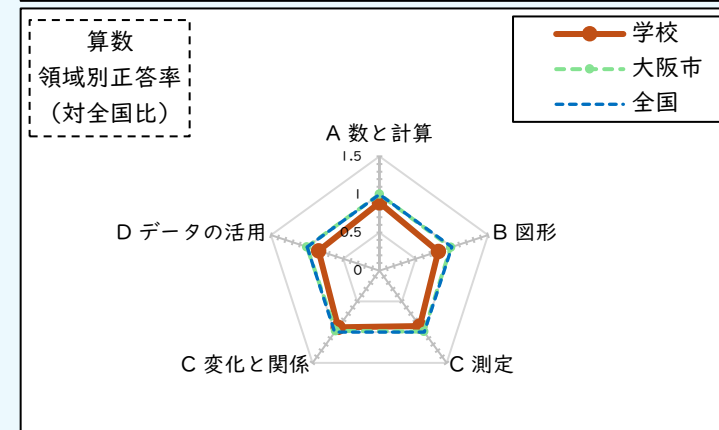
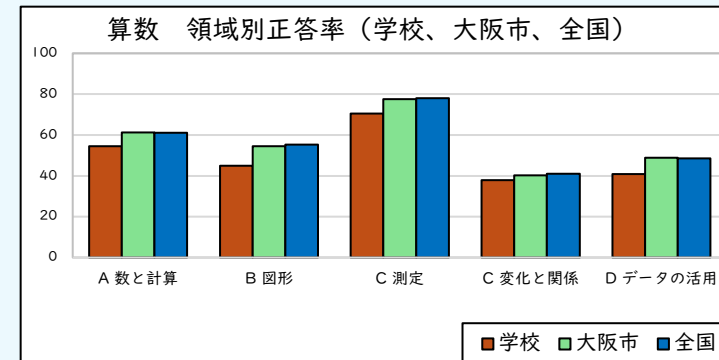
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	55.7	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	59.1	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	55.3	63.1	65.8
B 書くこと	2	40.9	44.2	45.7
C 読むこと	2	59.1	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	54.5	61.2	61.1
B 図形	4	44.9	54.5	55.3
C 測定	1	70.5	77.5	78.1
C 変化と関係	3	37.9	40.3	41.1
D データの活用	4	40.9	48.8	48.6



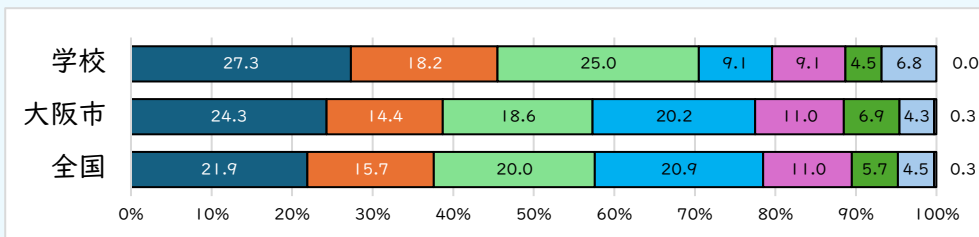
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

質問番号 質問事項

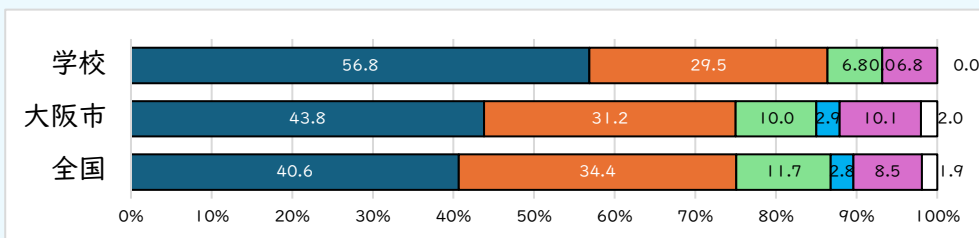
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(4) 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）



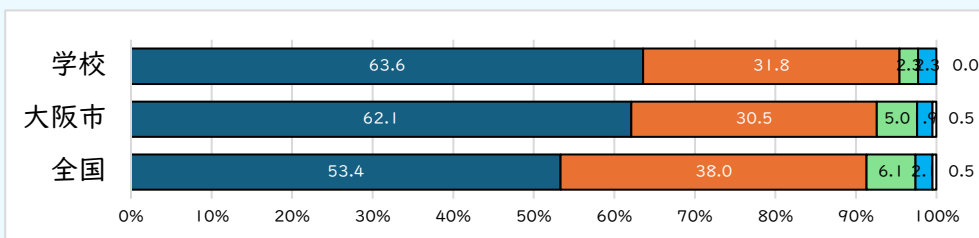
- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 30分以上、1時間より少ない
- 6 30分より少ない
- 7 スマートフォン等を持っていない

(6) 学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか



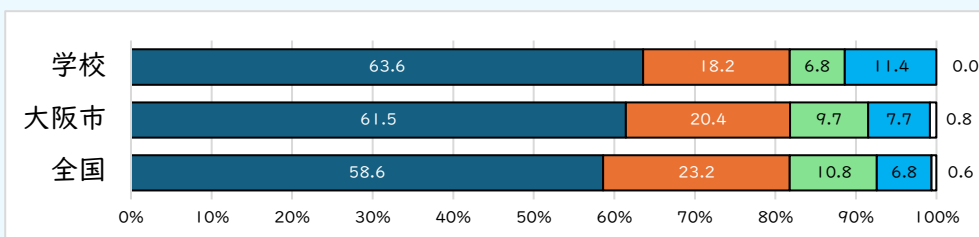
- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1～2回
- 3 月に1～2回
- 4 年に1～2回
- 5 ほとんど、または、全くない

(9) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



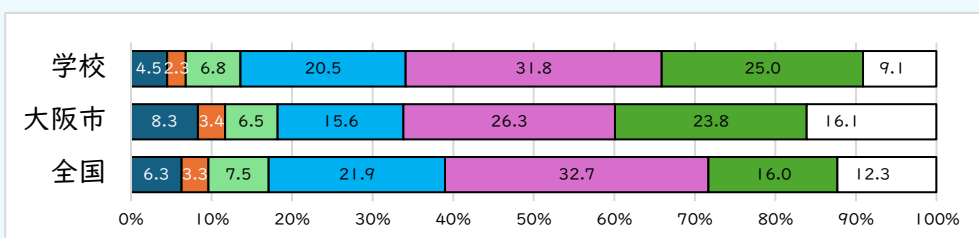
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(10) 将来の夢や目標を持っていますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(25) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 1時間より少ない
- 6 全くしない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

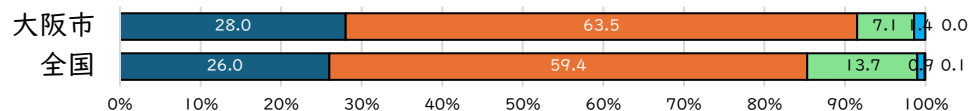
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(9)

調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

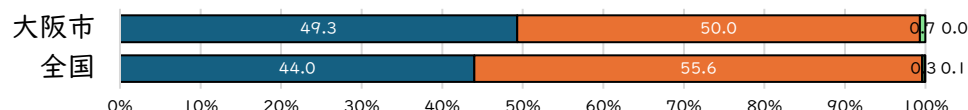


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 2 一部取り入れている

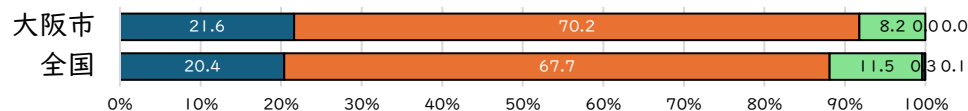


- 1 十分に取り入れている
- 2 一部取り入れている
- 3 全く取り入っていない

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

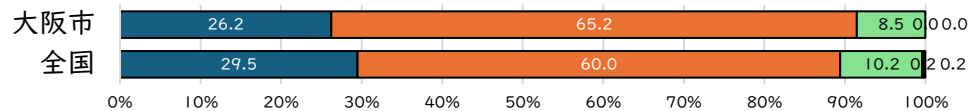


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(33)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

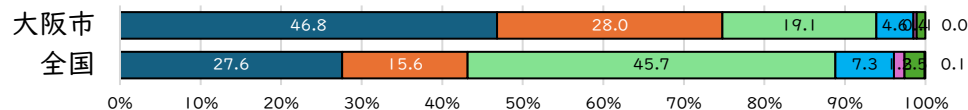


- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(67)

児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか

【学校の回答】 2 毎日持ち帰って、時々利用させている



- 1 毎日持ち帰って、毎日利用させている
- 2 毎日持ち帰って、時々利用させている
- 3 時々持ち帰って、時々利用させている
- 4 持ち帰らせていない
- 5 持ち帰ってはいけないこととしている
- 6 臨時休業等の非常時のみ、持ち帰ることとしている